

# 事業の概況

## 連結決算における事業の概況

当行グループは、連結子会社6社、持分法適用の非連結子会社2社及び持分法適用の関連会社1社から成り、業績は以下のとおりとなりました。

### (資産・負債・純資産の状況)

当中間連結会計期間末の総資産は期中6,509億円増加し9兆678億円となり、負債は期中6,216億円増加し8兆5,505億円となりました。また、純資産は期中292億円増加し5,172億円となりました。

主要勘定につきましては、貸出金は期中953億円増加し5兆6,384億円となりました。有価証券は期中1,560億円増加し1兆9,454億円となりました。預金は期中3,104億円増加し7兆3,505億円となりました。

### (損益の状況)

経常収益は、その他業務収益（国債等債券売却益等）が増加したことなどから前年同期比4億10百万円増加し739億61百万円となりました。経常費用は、その他経常費用（貸倒引当金繰入額等）が増加したことなどから前年同期比28億66百万円増加し575億41百万円となりました。

これらの結果、経常利益は、前年同期比24億55百万円減少し164億19百万円となりました。また、親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期比10億97百万円減少し123億8百万円となりました。

## 主要な経営指標等の推移（連結）

(単位：百万円)

	2018年度 中間期	2019年度 中間期	2020年度 中間期	2018年度	2019年度
	2018年9月	2019年9月	2020年9月	2019年3月	2020年3月
連結経常収益	80,188	73,551	73,961	148,730	143,069
連結経常利益	25,382	18,875	16,419	35,785	31,523
親会社株主に帰属する中間(当期)純利益	17,401	13,406	12,308	23,321	22,280
連結(中間)包括利益	12,386	24,778	32,181	5,673	△30,146
連結純資産額	545,173	550,845	517,281	531,959	488,028
連結総資産額	8,063,446	8,315,438	9,067,806	8,140,134	8,416,864
1株当たり純資産額 (円)	1,244.05	1,298.82	1,230.62	1,232.16	1,162.64
1株当たり中間(当期)純利益 (円)	40.17	31.57	29.32	54.12	52.79
潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益 (円)	40.09	31.51	—	54.00	52.70
連結総自己資本比率 (%)	12.99	12.97	12.57	12.25	11.95
連結Tier1比率 (%)	12.23	12.00	11.37	11.52	10.74
連結普通株式等Tier1比率 (%)	12.16	11.93	11.37	11.45	10.74
従業員数 (人) [外、平均臨時従業員数] (人)	3,279 [1,549]	3,268 [1,574]	3,224 [1,525]	3,185 [1,558]	3,159 [1,571]

(注)1.当行及び国内連結子会社の消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

2.連結自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づく2006年金融庁告示第19号に定められた算式に基づき算出しております。当行は、国際統一基準を適用しております。

3.2020年度中間期の潜在株式調整後1株当たり中間純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## 当行における事業の概況

(資産・負債・純資産の状況)

当中間期末の総資産は期中6,506億円増加し9兆538億円となり、負債は期中6,236億円増加し8兆5,557億円となりました。また、純資産は期中270億円増加し4,980億円となりました。

主要勘定につきましては、貸出金は期中1,000億円増加し5兆7,023億円となりました。有価証券は期中1,564億円増加し1兆9,554億円となりました。預金は期中3,139億円増加し7兆3,640億円となりました。

(損益の状況)

経常収益は、資金運用収益が減少したことなどから前年同期比1億72百万円減少し568億81百万円となりました。経常費用は、その他経常費用（貸倒引当金繰入額等）が増加したことなどから前年同期比22億36百万円増加し422億58百万円となりました。

これらの結果、経常利益は、前年同期比24億9百万円減少し146億22百万円となりました。また、中間純利益は、前年同期比12億93百万円減少し109億84百万円となりました。

## 主要な経営指標等の推移（単体）

(単位：百万円)

	2018年度 中間期	2019年度 中間期	2020年度 中間期	2018年度	2019年度
	2018年9月	2019年9月	2020年9月	2019年3月	2020年3月
<b>資産・負債及び純資産の状況</b>					
預金残高	6,658,923	6,811,880	7,364,058	6,808,474	7,050,138
貸出金残高	5,549,593	5,557,301	5,702,398	5,565,495	5,602,306
有価証券残高	1,657,538	1,762,208	1,955,404	1,701,883	1,798,960
総資産額	8,044,288	8,298,288	9,053,815	8,122,564	8,403,185
資本金 (発行済株式の総数：千株)	48,652 (453,888)	48,652 (445,888)	48,652 (435,888)	48,652 (453,888)	48,652 (435,888)
純資産額	519,709	525,890	498,091	508,420	471,068
<b>損益の状況</b>					
経常収益	65,959	57,053	56,881	118,998	106,907
経常利益	23,736	17,032	14,622	31,982	25,386
中間（当期）純利益	16,445	12,278	10,984	20,972	17,918
<b>1株当たり情報（単位：円）</b>					
純資産額	1,199.56	1,252.92	1,184.97	1,189.98	1,122.21
中間（当期）純利益	37.96	28.91	26.16	48.67	42.45
潜在株式調整後中間（当期）純利益	37.89	28.86	—	48.56	42.39
配当額	6.00	6.00	6.00	13.00	13.00
単体総自己資本比率（％）	12.54	12.55	12.16	11.84	11.57
単体Tier1比率（％）	11.81	11.60	10.97	11.13	10.37
単体普通株式等Tier1比率（％）	11.81	11.60	10.97	11.13	10.37
従業員数（人）	3,093	3,066	3,024	2,995	2,960

(注)1.消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

2.単体自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づく2006年金融庁告示第19号に定められた算式に基づき算出しております。当行は、国際統一基準を適用しております。

3.2020年度中間期の潜在株式調整後1株当たり中間純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。